

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟 事務局

FIG ニュースレター 2025年9月号 FIG からのお知らせ

原文（英文）をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)してください。
国際測量者連盟 FIG

この9月号ニュースレターには様々な募集が掲載されています。FIG 大会 2026 の論文募集（技術プログラムへの参加を希望する場合は締切が11月1日であることにご注意ください）、会長および2名の副会長の候補者募集（2026年の総会で選出されます）、大会2030の開催地募集（2030年に開催される次期大会の主催団体および開催地はどこになるでしょうか？）。FIG 財団助成金によるヤング・サーベイヤー募集（FIG 大会及び第10回ヤング・サーベイヤーズ会議参加対象）、さらに VCSP（ボランティア地域測量者プログラム）ハッカソン2025への参加も募集しています。

募集情報に加え、今後数ヶ月で開催される各分科会・ネットワーク会議の詳細、FIG 大会2026に関する最新情報、FIG 関連活動などについてお読みください。

FIG ニュース

会長及び2名の副会長の推薦募集

FIG 加盟協会（正会員）に、2027-2030年の会長および副会長の候補者を推薦するようお願いしています。

[続きを読む...](#)

FIG 大会 2030 の開催地募集

2030年 FIG 大会の開催地募集

皆様の組織は、2030年に開催される大規模な FIG 大会を主催したいとお考えですか？

皆様の国内で、国際的な意見を求めている主要な議題は何ですか？

世界の他の地域が学ぶべき興味深いプロジェクトは何ですか？

世界中の測量者や地理空間専門家、鑑定士、関連専門職を歓迎するのに適した国内の都市はどこですか？

ご提案をお待ちしております。

[続きを読む...](#)

FIG 財団ヤング・サーベイヤー助成金

FIG 財団は、FIG 大会 2026 および FIG ヤング・サーベイヤーズ会議を支援するため、ヤング・サーベイヤー助成金を主催・授与します。合計4件の助成金が授与されます。申請締切は2025年12月5日です。

[続きを読む...](#)

VCSP ハッカソン 2025

ボランティア・コミュニティ測量者プログラム (VCSP) は、テーマ「気候変動に強い包摂的な土地管理のためのイノベーション」のもと、VCSP ハッカソン 2025 の開催を発表いたします。このグローバルな課題は、35 歳未満または卒業後 10 年以内の若手測量者を対象に、気候変動、土地統治、土地保有権の確保など、世界が直面する最も差し迫った課題の解決に向けて、地理空間技術とデジタルツールの力を活用することを呼びかけます。

参加チームは 3 名以内とし、GIS、コーディング、デザイン、政策の専門知識を活用して、気候変動と土地問題に対する革新的で拡張性のある解決策を創出する実用的なプロトタイプ的设计に取り組みます。本コンテストで競うだけではなく、ハッカソンは国際的な舞台で協力し、学び、才能を披露するユニークな機会です。すべてのコード、データセット、成果物は合意されたプラットフォームで公開され、測量・地理空間コミュニティにおける広範な知識共有に貢献します。

応募はこちら <http://bit.ly/4nUROzn> 応募締切は 2025 年 10 月 18 日。

FIG 大会 2026 – 論文要旨を投稿しましょう– 締切は 11 月 1 日です

[第 28 回 FIG 大会](#) 「私たちが望む未来 - SDGs とその先へ」

2026 年 5 月 24 日～29 日、南アフリカ、ケープタウン

論文募集

2026 年に南アフリカのケープタウンで開催される、測量および地理空間分野の専門家による最大かつ最も権威のある会議にご招待いたします。FIG 大会は 4 年ごとに開催される主要なイベントであり、新しい FIG 会長および 2 人の副会長の選挙も行われます。さらに、5 月 25 日から 28 日までの 4 日間にわたる会議では、大規模な技術プログラムも実施されます。

プログラムへの参加枠を確保してください。

[投稿はこちらから](#) – 締切は 11 月 1 日

大会の全体テーマは「私たちが望む未来 - SDGs とその先へ」です。

2026 年の FIG 大会は、専門家である皆様に次のような機会を提供します。

- 80～90 カ国からの参加により、グローバルに学び、情報を共有する
- 幅広い分野の専門家によるセッションや発表により、専門分野、文化、世代、セクター、職業の枠を超えたネットワークを構築する
- キャリア、組織、コミュニティにインパクトを与える
- 集中して、共同作業に専念できる、邪魔の入らない現場での時間を楽しむ

SDGs はすべてのセッションの中心的テーマとなり、測量技術者がこれらの目標とその先にわたる解決策をどのように探求し、実現していくかを明らかにします。測量技術者の声は、今後数年内に策定される 2030 年以降の次期地球規模の開発アジェンダに反映される必要があります。

[さらに詳しい情報を読んで論文要旨を投稿しましょう。](#)

[論文募集を読む](#) | [論文募集の PDF 版](#)

[2026 年サーベイ・レビュー隔年賞](#) – 優れた査読論文を執筆したヤング・サーベイヤーに授与されます。

貴社/貴団体、製品、サービスを特別な聴衆にアピールしましょう。

大会期間中、貴社や貴団体をアピールするためのさまざまなスポンサーシップや展示の機会が用意されています。

FIG 会議の特質および特徴のひとつは、土地測量士、地理空間専門家、鑑定士、積算士、水路測量士など、最も広い意味での測量のあらゆる分野の専門家が参加していることです。FIG は、これらのさまざまな測量の職業や専門家を一堂に集め、相互の分野における協力と理解を深めています。

参加者は通常、以下の通りです：

- 1/3 公共/政府機関
- 1/3 民間専門家
- 1/3 学術機関

スポンサーシップと出展の機会について詳しくはこちら：

- [スポンサーシップ](#)
- [展示](#)

大会に登録して旅程を計画してください。

以下の手順で進めてください：

1. [論文要旨を投稿する](#)（締め切りは1月1日）
2. 旅程を確かめる
3. [登録を行う](#) - [プレイベント](#)・[交流会](#)・[視察旅行](#)のチェックを忘れずに
4. 航空機と[空港の送迎](#)を予約する
5. [ホテル](#)・[社交ツアー](#)を予約する
6. 旅の出発を楽しみにお待ちください... www.fig.net/fig2026 を定期的に確認

[プレイベント](#)

会議に参加される際は、プレイベントの内容をご確認ください：

- [ヤング・サーベイヤーズ会議](#)
- [実務者のための基準座標系セミナー](#)
- [土地の価値と地籍 - AI時代に不動産の透明性を支える両輪](#)
- [気候変動対策が不動産価格に与える影響と現実検証](#)：評価モデルとデータは目的に適合しているか？

人脈形成の機会

人脈形成は FIG イベントの中核をなす要素です。世界中から集う同僚や友人との交流、人脈拡大の貴重な機会となります。会議期間中には、歓迎レセプション、ガラディナー、南アフリカの同僚が特別に企画した技術視察ツアーなど、様々な交流活動が実施されます。また、南アフリカを探索する機会を提供する様々な社交ツアーも用意されています。

大会に関する詳細情報と最新ニュースは、大会ウェブサイトでご覧いただけます：

www.fig.net/fig2026

FIG からのお知らせ

Intergeo で FIG と会いましょう - 「Verbandepark - ブース 1A021」でお待ちしております（訳注：終了しました）

FIG を通じてこの大規模見本市への無料入場券を入手しませんか。10月7日～9日、ドイツ・フランクフルトでお会いできることを楽しみにしております。ご来場の際は、ルイーズ・フリス＝ハンセン局長との面談をご予約いただくか、当ブースにお立ち寄りください。南アフリカのちょっとしたお土産をご用意しております。

[続きを読む...](#)

デンマーク測量界の二つの節目を祝う

デンマーク測量者協会の創立 150 周年が、デンマーク FIG ヤング・サーベイヤーズの設立
記念日と同じ日に祝われました

[続きを読む...](#)

地球規模の地理空間連携に焦点：DMGIS 2025 が北京で FIG と ISPRS を統合

第 9 回動的・多次元 GIS (DMGIS) 国際ワークショップが 2025 年 8 月 22 日～23 日、中
国・北京で開催されました。

[続きを読む...](#)

求人情報と表彰

欧州宇宙機関 – 地球観測優秀賞

この荣誉ある賞は、地球観測データの科学的活用を通じて地球規模の課題解決、地球理解の
深化、将来のブレークスルーの創出に貢献する個人・チームを称えるものです。締切：12 月
10 日

国連インターンシップ募集

オプトロン・グループ 西アフリカ地域マネージャー

[各ポジションの詳細・締切・応募リンクはこちら](#)

分科会及びネットワーク会合

第 7 分科会 年次総会および FIG 合同土地管理会議

2025 年 11 月 3 日～5 日、ブラジルのフロリアノポリスで開催

[論文要旨の投稿および詳細情報](#)

[英語版チラシ](#)

FIG 第 8 分科会 年次総会「土地と空間統治における責任ある知識移転とイノベーション」
は、第 6 回ルーマニア測量週間中（2025 年 10 月 21 日～25 日）に開催されます。同じく、
第 2 分科会は教育に関するラウンドテーブルを主催します。（訳注：終了しました。）

[詳しくはこちら](#)

ヤング・サーベイヤーズ会議

2025 年 10 月 17 日～18 日：アメリカ合衆国ミネソタ州ミネアポリス

第 2 回 FIG ヤング・サーベイヤーズ・アメリカ地域会議 2025：ダイナミックな業界を支え
る明日の測量者のスキルを育成する。（訳注：終了しました。）

[詳しくはこちら](#)

2025 年 10 月 27 日～28 日、ケニア、モンバサ

第 4 回 FIG ヤング・サーベイヤーズ・アフリカ地域会議 (4YSAM) で、アフリカ全土か
ら来る若い地理空間分野のリーダーたちと合流しましょう。

テーマ：牽引せよ。革新せよ。変革せよ。

登録料：150 ドル

ボーナス：100 ドル追加するだけで、第 10 回 ISK ARC/CASTLE 会議にも参加できます。

[詳しくはこちら](#)

2025年11月10日～14日、国連アフリカ経済委員会（UNECA）、エチオピア・アディスアベバ

[第2回アフリカ女性土地専門家協会会議 - 2AWLPAC 2025](#)

主催：国際測量者連盟（FIG）アフリカ地域ネットワーク（ARN）

テーマ：アフリカ女性土地専門家協会とジェンダー視点による社会的公正、包摂、およびディアスポラにおけるアフリカ人およびアフリカ系子孫への賠償要求

対象者：アフリカ 55 カ国およびアフリカ以外の地域の、男女を問わず全ての土地専門家（土地測量士、不動産測量士、積算士、都市計画家、技術者、建設業者、弁護士、地図製作者、ジャーナリスト、女性・若者 NGO を含む）。この貴重な機会をお見逃しなく。全ての性別を対象としています。

あらゆる性別の方のご参加をお待ちしております！

エチオピア・アディスアベバで開催される国連アフリカ経済委員会（UN-ECA）会議の一環として開催。

第2回アフリカ土地政策・行政会議（2AWLPAC）への参加には、下記リンクより2025年CLPAへの登録が必要です：

<https://indico.un.org/event/1017783/> または <https://www.conftool.com/clpa2025/>

参照：[講演者掲載のチラシ](#) | [開催案内](#)

今月の記事

2025年9月の月間記事は、インドのR.D. Shahとビハール州支部パトナ事務所による論文「[気候変動に対応した土地ガバナンスと災害レジリエンス：アジアにおける土地権利の保護](#)」です。

アジアの測量者は気候変動にどう取り組んでいるのか？本論文は、気候変動に対応した土地統治、災害レジリエンス、土地保有権の確保の関連性と、この地域における課題を探求します。[記事を読む](#)

今後のイベント

2025年10月2日～3日、マコヤ、トリニダード・トバゴ - 現地開催とオンライン（訳注：終了しました。）

「不動産管理の変革：強靱なカリブ海地域のための測定の動向と課題」をテーマとした地域測量会議およびカクテルレセプション。トリニダード・トバゴ測量協会（ISTT）が主催、FIGが支援。

ウェブサイト：www.instituteofsurveyors.com

2025年10月7-9日、ドイツ、フランクフルト（訳注：終了しました。）

ドイツ DVW 主催の Intergeo 2025。

ウェブサイト：<https://www.intergeo.de/en/welcome-to-intergeo>

2025年10月15-17日、チェコ共和国、ブルノ（訳注：終了しました。）

第9回応用測量国際会議（INGEO 2025）、後援：FIG 第6分科会（応用測量）ウェブサイト：<https://www.ingeoconference.com/>

2025年10月17～18日、米国ミネソタ州ミネアポリス（訳注：終了しました。）

FIG ヤング・サーベイヤーズ第2回南北アメリカ地域会議 2025。

ダイナミックな業界のために、明日の測量者の能力を高める。

[詳しくはこちら](#)

2025年10月21日～25日：ティミショアラ、ルーマニア（訳注：終了しました。）

第6回ルーマニア測量週間（RSW）のテーマは「農業と建設環境の持続可能な開発のための地理空間技術」をテーマに、ルーマニア測量者連合が主催し、ティミショアラ工科大学土木工学部（FCPUT）とティミショアラ生命科学大学「ミハイ1世国王」農業学部（ULST）と共同で開催され、FIG 第2及び第8分科会との協力のもと開催されます。

RSW 期間中、FIG 第 8 分科会年次総会「土地および空間統治における責任ある知識の伝達とイノベーション」が開催されます。

FIG 第 2 分科会は、教育に関するテーマの円卓会議を主催します。

[詳しくはこちら](#)

2025 年 10 月 27 日～28 日、ケニア、モンバサ

第 4 回 FIG ヤング・サーベイヤーズ・アフリカ地域会議 (4YSAM) でアフリカ全土から来る若い地理空間分野のリーダーたちと合流しましょう。

テーマ：牽引せよ。革新せよ。変革せよ。

登録料：150 ドル

ボーナス：100 ドル追加するだけで、第 10 回 ISK ARC/CASTLE 会議にも参加できます。

[詳しくはこちら](#)

2025 年 10 月 27 日～31 日：ケニア、モンバサ

第 10 回 ISK アフリカ地域会議

この会議では、ケニアおよび世界中の政府、民間企業、開発パートナー、学界、政策立案者からのヤング・サーベイヤーや専門家が一堂に会し、土地および建築分野における地域および国際的な開発への貢献を強化する一環として、ネットワークの構築、アイデアの交換、ベストプラクティスの共有を行います。

[詳しくはこちら](#)

2025 年 11 月 3 日～5 日：ブラジル、フロリアノポリス

FIG 第 7 分科会年次総会および FIG 合同土地管理会議

ONU-Habitat Brasil Social Tenure Domain Model (STDM) 並びに第 13 回国際 FIG ワークショップ「LADM および 3D-LA」及び第 8 分科会年次総会と併せて開催されます。いずれも、サンタカタリーナ連邦大学 (UFSC) が主催します。

[論文要旨の投稿および詳細情報](#)

[英語版チラシ](#)

2025 年 11 月 18 日～20 日：インド・アーメダバード

第 9 回インド土地開発会議 (ILDC) 2025

テーマ：「土地と持続可能な開発の核心性：過去・現在・未来への対応」

[会議パンフレット](#) | [詳細情報](#)

その他のイベント：[イベントページ](#)をチェック

日程をお忘れなく

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026 年 5 月 24 日～29 日 - www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027 年 5 月 23 日～27 日 - www.fig.net/fig2027

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年を祝う：2028 年 6 月 24 日～28 日 - www.fig.net/fig2028

以上、よろしくお願ひします。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン